

表2 基本的医療課題（日本医師会）

- I 医と人間（1. 医と人間, 2. 科学と哲学, 3. 科学としての医学, 4. 医学・医療の歴史, 5. 人間理解の心理学, 6. 人間と性格, 7. コミュニケーションと人間, 8. 生物学からみた人間, 9. 患者の受療行動と医師の対応）
- II 医療の基本（10. 国民の求める医療, 11. 患者の求める医師像, 12. 病める人との対話と理解, 13. 開かれた医療, 14. 医療と社会の接点, 15. 健康投資）
- III 医の倫理（16. 医師の義務, 17. 生命倫理, 18. 患者の権利と義務, 19. 死生学, 20. ターミナルケア, 21. リビングウィル, 尊厳死）
- IV 医学の進歩と倫理（22. 脳死と臓器移植, 23. 延命医療と医学, 24. 人工臓器と生命の維持, 25. 遺伝子診断と遺伝子治療, 26. リプロダクションの倫理, 27. 性障害の諸問題, 28. 新薬治療の倫理）
- V 医と法律（29. 医師法と医療法, 30. その他医療関連法規, 31. 医療事故と紛争・裁判, 32. 医薬品副作用情報と被害救済制度, 33. 医療水準, 34. インフォームドコンセント, 35. 医療行為と法律）
- VI 生涯保健事業の体系化（36. 健康づくり運動, 37. 生活習慣病予防, 38. 各種検診事業の整合, 39. 母子保健, 40. 学校保健, 41. 成人・老人保健, 42. 産業保健, 43. 環境保健, 44. 精神保健, 45. 食品保健）
- VII 健康の保持・増進（46. 健康と健康教育の理念と方法, 47. 健康相談と保健指導, 48. 健康診断, 人間ドック, 49. 健康の保持・増進活動, 50. 感染症対策）
- VIII 地域医療（51. 医師会活動, 52. 医療連携, 53. 救急医療体制, 54. 災害医療体制, 55. チーム医療, 56. 保健医療従事者への教育）
- IX 高齢者医療・介護（57. 高齢者の医療と介護, 58. 医療保険と介護保険, 59. 高齢者介護における職種間連携, 60. 要介護認定におけるかかりつけ医の役割, 61. ケアマネジメントとケアプラン, 62. 高齢者の在宅における医療の役割, 63. 介護施設における医師の役割, 64. 介護関係人材の教育, 65. 米における高齢者介護）
- X 医療福祉（66. 保健・医療・福祉ネットワーク, 67. 医療福祉の概念, 68. 医療福祉と生活環境, 69. 医療・福祉の経済学, 70. 欧米における医療福祉, 71. 医療福祉の課題と展望）
- XI 社会福祉（72. 老人福祉, 73. 生活保護, 74. 児童福祉, 75. 障害者福祉, 76. 知的障害者福祉, 77. 福祉六法）
- XII 社会保障（78. 社会保障の概念, 79. 社会保障制度, 80. 医療保険制度と医療保険財政, 81. 所得保障, 82. 社会保障と社会福祉）
- XIII 医療経済（83. 国家経済のなかの国民医療費, 84. 経済からみた医療システムの確立, 85. 医療施設に対する利用者の要求とサービス提供のバランス, 86. 医療と経営）
- XIV 医療の質の評価（87. 医療の質とは, 88. 欧米における医療の質の評価, 89. 医療の質の測定と判定, 90. 病院機能評価と対象範囲, 91. 医療の質の評価と診療報酬）
- XV 疫学（92. 疫学の概念, 93. 疫学統計, 94. 臨床疫学）
- XVI 診療情報・医療情報（95. 診療録の記載とその管理, 96. POSとPOMR, 97. 諸証明書, 98. 診療情報の提供, 99. 電子カルテ, 100. 日常臨床とパソコン, 101. インターネット, 102. マルチメディアと生涯教育, 103. 遠隔医療・遠隔研修）
- XVII 国際保健医療（104. 地球環境と医療, 105. 国際保健協力, 106. 医療制度の国際比較）